

第11回
浜松市沿岸域防潮堤整備推進協議会
防潮堤修景施設について

浜松市危機管理課

遠州灘海岸の活用資源

1

【エリア2】(篠原整備拠点)

- 利用
 - ・遠州灘海浜公園（篠原地区）
 - ・水泳場トビオ、公園整備（計画）
 - ・沿岸住民の神事「浜ごり」による日常的な砂丘利用

【エリア3】(中田島整備拠点)

- 利用
 - ・遠州灘海浜公園（中田島地区）
 - ・広場（サッカー、浜松まつり）
 - ・保安林内遊歩道、ひょうたん池
 - ・サーフィン
- 環境
 - ・雄大な中田島砂丘
 - ・保安林自然環境
- 景観
 - ・雄大な中田島砂丘
 - ・浜松まつり



【エリア1】(今切口整備拠点)

- 利用
 - ・表浜公園、表浜東公園
 - ・表浜駐車場、表浜東駐車場
 - ・サーフィン、ウインドサーフィン
- 環境
 - ・天然記念物「アカウミガメ」の産卵地
 - ・コアジサシの群生地（野鳥観察）
- 景観
 - ・遠州灘海岸と浜名湖の水辺空間
 - ・浜名大橋【遠江八景（浜名暮雪）】、湖西連峰

【エリア4】(天竜川河口付近整備拠点)

- 利用
 - ・自然環境の観察
- 環境
 - ・希少な動植物が生育・生息している湿地帯及び人工池
- 景観
 - ・湿地帯（原風景）
 - ・遠州灘海岸と天竜川の水辺空間

エリア1の施設配置等基本計画(案)

2

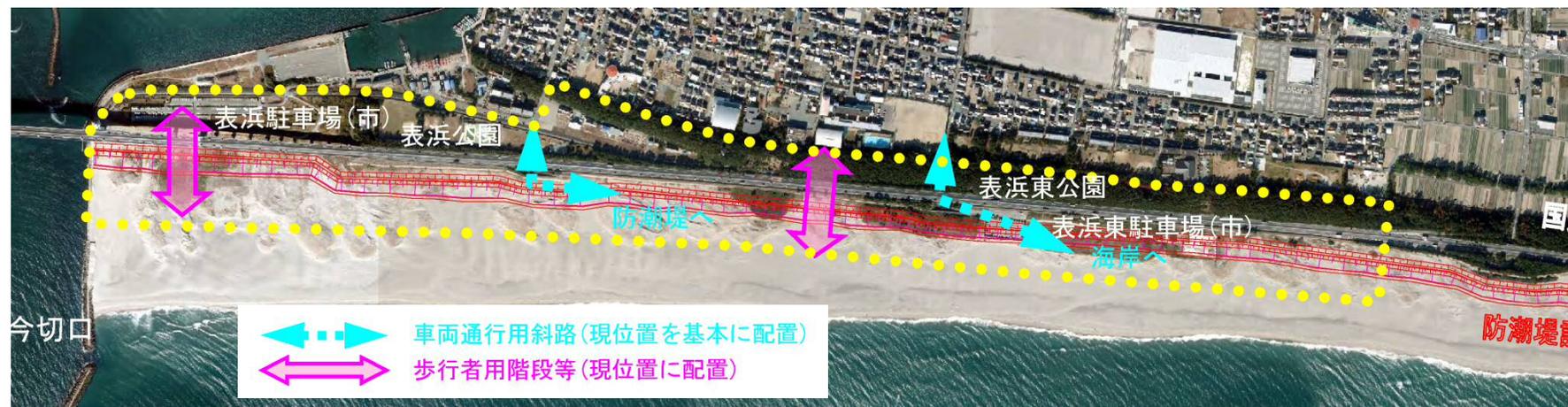
■エリア1 (今切口整備拠点)

コンセプト：眺望・観察エリア

海・湖・山の自然が織りなす景観を愉しむことができる空間の創出

基本方針・防潮堤の西端から多様な景観を愉しむ場の創出

- ・多様な環境に生息する鳥・植物等の観察の場の確保
- ・既存施設との一体的利用



【目標】

- 海拔13mの防潮堤から安心して周囲を眺望
・浜名湖、今切口、遠州灘、湖西連峰等
- 表浜駐車場から海辺へのアクセス強化
- 表浜公園、表浜東公園との一体的利用
- 環境、景観への配慮

【施設配置等基本計画(案)】

- 柵、スロープ、階段等の設置
- 砂浜の復元



■エリア2 (篠原整備拠点)

コンセプト：レクリエーションエリア

スポーツ施設等の活用による健康増進

基本方針・既存施設や計画されている施設との連続的利用

- ・防潮堤と計画されている施設との連携
- ・健康づくり、癒し空間の創出

【目標】

- 防潮堤とトビオ周辺公園との相互利用

【施設配置等基本計画(案)】

- 遠州灘海浜公園(篠原)への散策路の確保
- 海辺への通路等の確保
- スロープ等の設置



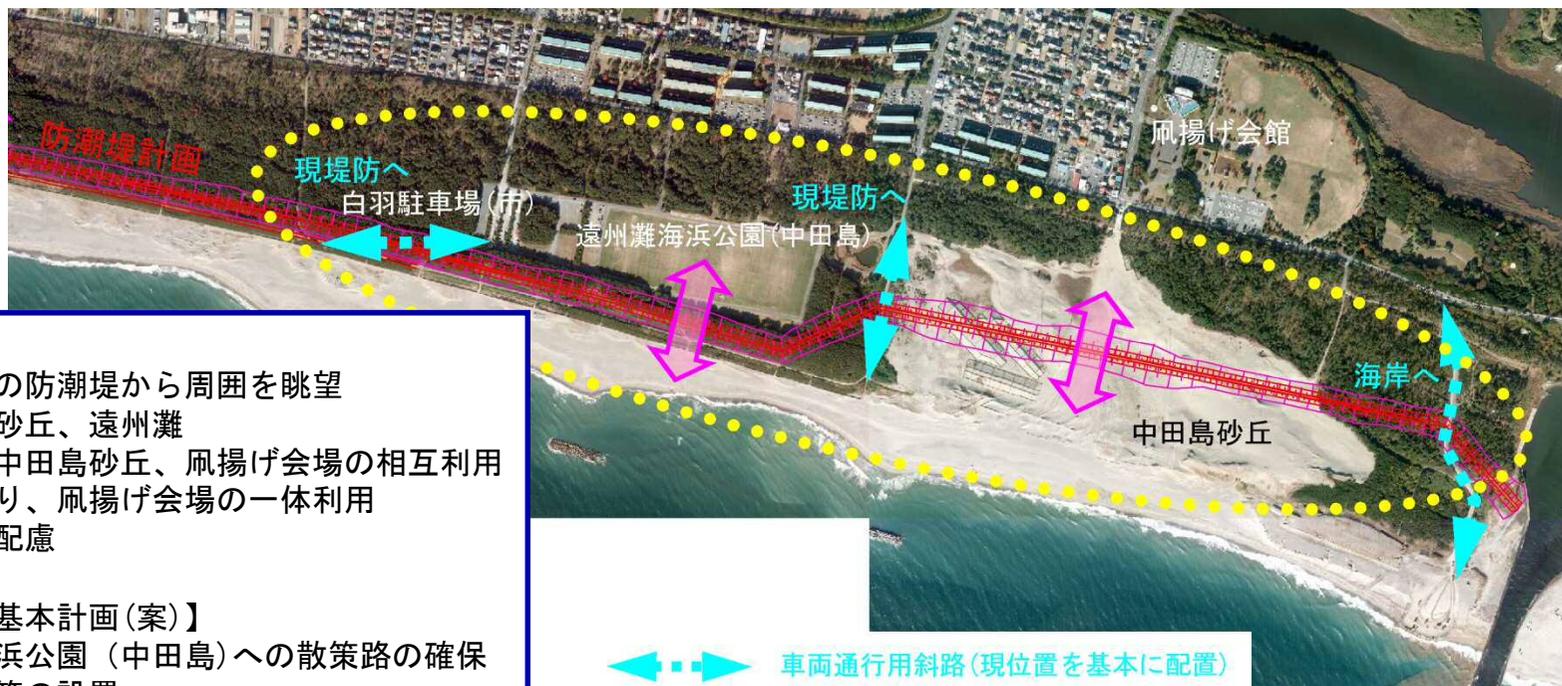
エリア3の施設配置等基本計画(案)

4

■エリア3 (中田島整備拠点)
コンセプト: 観光利用エリア

防潮堤による新たな観光ランドマークの創出と活用

- 基本方針・中田島砂丘の景観の継承と利用
- ・浜松まつりにおける防潮堤との一体利用
 - ・既存施設との一体的活用
 - ・保安林の保全



【目標】

- 海拔13mの防潮堤から周囲を眺望
 - ・ 中田島砂丘、遠州灘
- 防潮堤と中田島砂丘、凧揚げ会場の相互利用
- 浜松まつり、凧揚げ会場の一体利用
- 景観への配慮

【施設配置等基本計画(案)】

- 遠州灘海浜公園(中田島)への散策路の確保
- スロープ等の設置
- 砂丘の復元

- ⇄ 車両通行用斜路(現位置を基本に配置)
- ⇄ 歩行者用階段等(現位置に配置)

■エリア4 (天竜川河口付近整備拠点)

コンセプト：眺望・観察エリア

海・河口の自然が織りなす景観を楽しむことができる空間の創出

基本方針・防潮堤の東端から多様な景観を楽しむ場の創出

- ・貴重な既存の自然資源（湿地、樹林帯）との一体的な整備



【目標】

- 海拔13mの防潮堤から安心して周囲を眺望
・ 天竜川、湿地帯、遠州灘等
- 自転車道との分離による眺望スペースの確保
- 環境、景観への配慮

【施設配置等基本計画(案)】

- 柵、スロープ等の設置
- 植栽

